

2020年(令和2年)12月9日

第2学年保護者様

明石市立明石商業高等学校
校長 橋本 浩二

67回生修学旅行中止(代替案の検討)について

師走の候、年末の忙しさに加え、新型コロナウイルス感染症対策、感染者数の情報にストレスを感じる毎日となっていることと拝察いたします。このような状況下にもかかわらず、本校の教育活動に変わらぬご理解、ご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

さて、標記の件について国際会計科、商業科ともに修学旅行を担当する旅行者と検討を重ねてきました。旅行先の感染状況、利用する交通機関、宿泊先の対応、学校関係者以外と長時間接触する環境はない等のことから、旅行先で外部の方から感染するリスクは低いと判断しました。しかしながら、本校の生徒、教職員が感染しているにも関わらず無症状であったため参加していた場合や旅行中に同居家族が感染者となり生徒が旅行先で濃厚接触者に指定される可能性が高まりつつあります。そのため、本校に在籍者が多い「神戸市」はじめ阪神地域、「明石市」、「姫路市」、ご家族の仕事上での移動が多く想定される隣接の「大阪府」等の状況を注視してまいりました。

ご存知の通り「兵庫県」の感染状況、隣接する「大阪府」の状況に改善は見られません。「大阪府」においては不要不急の外出を全府民に要請するなど確実にステージが上がりました。

本校においては11月に入り濃厚接触者となる生徒が増加傾向であり、更に12月に入り本人の発熱によるPCR検査受検者も出始めました。

前述しました通り、旅行先での感染リスクは低いと思われませんが、旅行先での濃厚接触者指定(同居家族等、身近な人が陽性となった場合)、発熱でのPCR検査等、旅行出発以前の要因によるリスクを避けることが困難かつ、そのリスクが高まっている状況です。

以上のことから、生徒の安全、保護者の皆様への精神的、経済的な負担を少しでも軽減すべく、今回の修学旅行を中止し、代替案の検討に入らせていただきます。

誰にも先が見えない新型コロナウイルス対応の中で「教育活動は止めない」という思いからのぎりぎりの判断となりましたこと、お詫び申し上げます。引き続きのご理解ご協力、よろしくお願いいたします。

なお、現時点で発生するキャンセル料に関しては、学年より別途後日ご報告させていただきます。